

学校名

狭山市立

奥富小学校

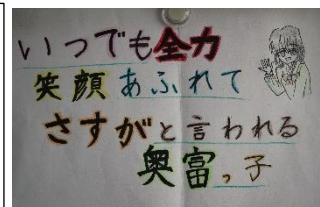
本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します・承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

①学校スローガンの作成

毎年4月に4年生以上の6クラスから意見を集め「こんな奥富小学校にしていこう」と1年を通して掲げる学校スローガンを決めます。今年度のスローガンは、「いつでも全力 笑顔あふれて さすがと言われる奥富っ子」です。このスローガンは、行事だけでなく、ふだんの生活から全力でやったりいつでも笑顔で生活をしたりして先生方や地域の方に「さすが」と言ってもらえる奥富小をつくっていこうという私たちの思いをこめました。代表委員会で各クラス、職員室、児童会室など様々な場所に学校スローガンを書いたポスターを貼り1年間で目標を達成させるための活動をしました。



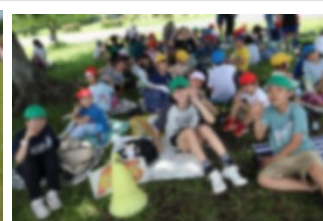
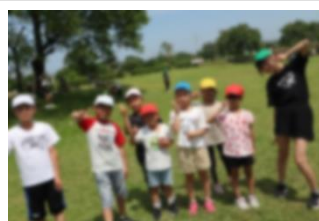
②なかよしタイム(年間)

6年生がリーダーとなりグループごとに遊びを考えて、みんなが楽しめる活動をしました。遊び方やルールを変え、鬼ごっこなど色々な遊びをみんなが楽しめるように工夫しました。下級生たちと一緒に遊ぶことで、みんなが仲良くなりました。毎回の遊びは、6年生が中心となり全員で考えました。グループがまとまらず困ったときもあったけど、4・5年生が6年生のサポートをしてくれたおかげでうまくいきました。



③全校遠足(1学期)

6年生が中心となって1年生から6年生までの全員が安全に楽しく仲良く遊べる遊びを考えました。上奥富運動公園に行くときも5年生や6年生が下級生の歩くペースに合わせて、面倒を見ることができました。6年生みんなで作った遊びもグループのみんなが楽しそうに遊んでいて、とても嬉しかったです。遊んでいるときも、「水分補給しよう!」「日かげで休けいしよう!」「転んじゃったけど大丈夫?」と下級生を気にかけることができました。学校にもどってから班ごとに食べたお弁当も楽しく食べられて良かったです。全校遠足を終えてから、同じグループの友達とさらに仲良くなれました。



④奥小子どもまつり

奥小子どもまつりを9月27日(金)に行いました。「みんなで協力、エコと笑顔であふれる子どもまつりにしよう」というスローガンのもと、グループごとにエコで楽しめる新しい遊びを考え、みんなで協力して準備を進めました。下級生と上級生がペアを組み、前半と後半に分かれてやりたい遊びのお店を回り、教室では店番をやりました。当日は私たち代表委員会が、開会セレモニーと閉会セレモニーの司会などを務めました。委員会の時間や休み時間を使い、担当に分かれて、リハーサルをたくさんしました。保護者や地域の方がたくさん来てくださり、学校中が笑顔でいっぱいになりました。



⑤あいさつキャンペーン(3学期)

1月の「あいさつ運動」では代表委員会が中心となって、朝の時間や業間休み、昼休みなどに活動をしました。生活目標「明るいあいさつ元気な返事をしよう」に合わせて、校庭を回り、学校中にあいさつを広めようというものです。毎週金曜日には、さらにあいさつを広げるための放送もしました。これらの取り組みを通して学校中にあいさつが広まったと実感することができました。この活動が始める前はあいさつをしても少し頭を下げてくれる程度でしたが、活動の終わりごろには、代表委員会以外の人でもあいさつが広がっていきました。「〇〇さん、おはようございます。」と気持ちの良い元気なあいさつをみんなからしてくれます。



⑥奥富小学校150周年記念に向けた取り組み

今年度、奥富小学校は150周年を迎えました。その記念としてキャッチフレーズとキャラクターを考えました。全校から案を募集し、先生方と奥富小みんなで投票して決定しました。「奥富小の良いところがこれからもずっと続いていくように」という願いをこめて、代表委員が中心となって考えていきました。自分たちで自分たちの学校のことを考えていくことで、これからも学校や友達、地域の方々を大切にしていこうという気持ちが生まれました。これからいろいろなところでこのキャッチフレーズとキャラクターが登場するのが今から楽しみです。



奥富小学校
代表委員会6年生